

第3次ちがさき自転車プラン(自転車活用推進計画)令和7年度市の取り組み状況について

【方向性1】おもいやりの心づくり(自転車利用ルールの周知徹底)

凡例



実施(事業中、または継続的な取り組みを含む)



試行(熟度や関係機関調整を図りながら事業化を目指すもの)



検討・準備(実施の可能性について検討を進める事業)

①(重点)自転車利用ルールの周知徹底【市民・事業者・市など】

	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
①-1	【拡充】すぎ間のない交通安全教育の実施	・自転車安全利用五則の周知徹底など自転車の交通安全教育の推進		・令和8年4月施行の「交通反則通告制度」の周知を行った ・市HPで動画配信を実施した(継続) ・各階層向けの交通安全教室を実施した ・自転車止まれステッカー大作戦を柳島小学校で実施した(別紙-1)	・警察と連携し、令和8年4月施行の「交通反則通告制度」の周知を行う ・関係機関や関係団体、民間企業等と連携し、交通安全教育に取り組んでいく ・自転車止まれステッカー大作戦を実施していく
		・交通安全教室の動画配信など受講機会の創出			
		・ライフステージや年齢層など各段階に応じた交通安全教室の実施 など			
①-2	【継続】地域、関係団体との協働による啓発活動	・地域ぐるみのイベント・街頭啓発活動の実施		・各季(春・夏・秋・年末)の交通安全運動期間に合わせた啓発活動を実施した ・転入者には市民便利帳を通じて交通ルールを周知した ・民間事業者と連携した新たな交通安全教育の手法の検討した	・関係機関、関係団体等と連携し、啓発活動を実施していく ・民間事業者と連携した新たな交通安全教育の手法を検討していく
		・転入者への自転車利用ルールの周知			
		・自転車利用ルールの周知・啓発に係る新たな手法の検討 など			

②(重点)他者への“おもいやり”精神の醸成【市民・事業者・市など】






	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
②-1	【拡充】段階的かつ体系的で、地域・学校の環境に応じた自転車交通安全教育の推進	・学校での実車を使用した自転車交通安全教室の実施		・小学校3年生の自転車教室(講話)に加え、新たに小学校5年生を対象とした実車を使用した交通安全教室の実施した ・市内全ての新入学園児・新入学児童への啓発リーフレットの配布を通じた家庭内教育への支援を実施した	・各階層への自転車教室を実施していく ・園児、児童を通じた保護者への交通安全に関する啓発を行う ・保護者への交通安全の啓発の手法について検討していく
		・学校教育と連携した家庭教育の支援の検討 など			
②-2	【継続】市民が問題意識に気づき、考え、正しい行動を自発的にとるような啓発活動	・市民の“おもいやり”精神を育む方法の検討 など		・小学校3年生の自転車教室(講話)に加え、新たに小学校5年生を対象とした実車を使用した交通安全教室の実施した ・市内全ての新入学園児・新入学児童への啓発リーフレットの配布を通じた家庭内教育への支援を実施した	・各階層への自転車教室を実施していく ・園児、児童を通じた保護者への交通安全に関する啓発を行う ・保護者への交通安全の啓発の手法について検討していく

③(重点)自動車ドライバーへの啓発【市民・事業者・市など】



	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
③-1	【継続】自動車ドライバーへの自転車の車道走行などに関する啓発活動	・自動車ドライバー向け啓発ポスターや啓発用看板の設置の検討		・茅ヶ崎警察署と連携し、シルバードライバーを対象に、危険に対する回避方法や急ブレーキの使用など、について周知する講習会を実施した ・文教大学 松本研究室においてドラレコ自転車を用いた自転車ヒヤリハットに関する実態調査が行われ、調査協力した	・茅ヶ崎警察署と連携したすべてのドライバーを対象とした普及啓発事業の開催に向け、題材や手法について、調査研究を行っていく ・自転車ヒヤリハットに関する実態調査の結果を施策検討の際の基礎資料として活用していく
		・自動車ドライバーが集まる機会を捉えた啓発活動の検討 など			

【方向性2】風を感じる空間づくり(走行空間・駐輪場の確保)



④(重点)自転車走行空間の整備【市など】

	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
④-1	【拡充】自転車専用レーンや法定外路面標示を活用した自転車走行空間の確保	・自転車ネットワーク計画の見直し		・「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」の改定等に伴い「茅ヶ崎市幹線道路維持保全計画(自転車ネットワーク計画)」の見直しに着手した ・市道0121号線(鉄砲道)柳島二丁目交差点から国道134号まで自転車走行空間(矢羽根)の整備を実施した(別紙-2)	・「茅ヶ崎市幹線道路維持保全計画(自転車ネットワーク計画)」に基づき、自転車走行空間の整備を実施する
		・自転車専用レーンや法定外路面標示を活用した道路環境整備 など			
④-2	【継続】既存道路の整備・改善(道路空間の再配分)	・既存道路における自転車に配慮した整備・改善(道路空間の再配分など) など		・市道0121号線(鉄砲道)柳島二丁目交差点から国道134号まで自転車走行空間(矢羽根)の整備を実施した(別紙-2)	・「茅ヶ崎市幹線道路維持保全計画(自転車ネットワーク計画)」に基づき、自転車走行空間の整備を実施する
④-3	【継続】自動車走行速度の抑制	・路面標示や物理的な対策などの道路づくりによる一般車両の走行速度抑制策の検討 など		・一方通行など交通規制については、随時、地域等から要望のあった交通規制について、警察へ対応を検討するよう依頼した(警察の管轄)	・関係機関等と連携し、対策を検討する ・地域等から要望のあった交通規制について、警察へ対応を検討するよう依頼していく
④-4	【拡充】道路の交通事故防止対策	・路面標示や注意喚起看板等の交通事故防止対策 など		・交通事故防止対策として道路反射鏡や区画線等を設置した ・通学路合同点検等により要望のあった箇所への「とまれ」ステッカー等の施工をした	・関係機関等と連携し、対策を検討する ・設置によるメリット・デメリットを考慮し、必要な箇所へ看板や「止まれ」ステッカーを設置していく

⑤ 利用しやすい駐輪場の確保【事業者・市など】









	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
⑤-1	【拡充】利用しやすい駐輪場の整備・運営	・駐輪需要に応じた駐輪場の再整備(適正化に向けた検討を含む)		・過去に実施した自転車駐車場の土地活用事業に係るサウンディング型市場調査結果を踏まえ、今後の再整備計画における最適な再整備手法の検討を行った ・施設の稼働状況を指定管理者と共有し、施設の一部を改修することで、より利用ニーズに沿った駐車場運営を実施した	・再整備について、既存施設の耐用年数が間近に迫っていることから、庁内調整を行い、再整備計画における適切な再整備手法の決定を行う ・今後の社会情勢や利用ニーズに応じ、施設内における運用やハード整備について、指定管理者と連携しながら調査研究を行う
		・高齢者や障がい者、子ども連れ利用者に配慮したサービスの検討 など			

⑥放置自転車の対策【市など】


	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
⑥-1	【継続】自転車放置禁止区域の見直し・啓発活動	・自転車放置対策の啓発活動の実施		・茅ヶ崎警察署と連携し、放置自転車重点禁止区域におけるパトロール活動を実施した	・関係機関と連携するとともにパトロールを強化していく
		・自転車放置禁止区域の見直し など			

【方向性3】暮らしにこけこむ仕組みづくり(日常での利用促進・有効活用)




⑦(重点)自転車利用機会の創出【市民・事業者・市など】

	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
⑦-1	【拡充】シェアサイクルなどの利用促進	・既存のレンタサイクル・シェアサイクルの利用促進策の検討		・シェアサイクルポートの設置状況について事業者と現状確認を行い、ポートが少ない市内北部の施設に新たに設置していくよう要望した	・シェアサイクルポートの設置場所について、交通空白地域解消のため新規のポート設置について協議を行っていく
		・シェアサイクルポートの設置を協議 など			
⑦-2	【拡充】健康づくり等に着眼した自転車利用促進	・健康づくり等に着眼した自転車利用促進策の検討(モビリティマネジメント)		・公務中の自転車利用を促進するため、庁内各課へ自転車を利用するメリットを周知するとともに、庁内各課が利用できる自転車を増やした ・自転車通勤推進企業宣言プロジェクト宣言企業の更新を行った	・職員に向けて自転車を利用するメリットや自転車通勤の魅力をPRしていく ・健康づくり等に着眼した自転車利用促進策を検討していく
		・通勤での自転車利用の推進 など			
⑦-3	【継続】自転車の利用方法の提案による自転車利用促進など	・自転車の利用方法の提案		・小学校5年生を対象とした実車を使用した交通安全教室の実施の際に、自転車点検・整備の重要性について、周知啓発を図るとともに防犯に係るキャンペーンを実施し、自宅や自転車における施錠の徹底等について啓発品を配布しながら意識の高揚を図った ・ちがさき環境フェアで、民間企業の協力のもと「電動アシスト自転車試乗会」を行った。あわせて自転車の利用効果についてパネル展示を行った(別紙-3)	・キャンペーン等を実施し、あらゆる世代への安全な自転車利用の促進や防犯対策に係る周知徹底及び、自転車損害賠償責任保険への加入促進に資する取り組み強化について検討を行う ・イベントやホームページなどで自転車を利用するメリットや利用方法を提案していく
		・自転車の点検・整備の促進			
		・防犯対策の促進			
		・自転車損害賠償責任保険への加入促進 など			


⑧「自転車のまち」のPR【市民・事業者・市など】

	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
⑧-1	【継続】ホームページやイベントでの情報発信	・ホームページの活用や様々なイベントでの広報活動の実施 など		・ちがさき環境フェアで、民間企業の協力のもと「電動アシスト自転車試乗会」を行った。また、あわせて自転車の利用効果についてパネル展示を行った(別紙-3) ・ちがさきFM内で自転車止まれステッカー大作戦について、紹介された	・イベントやホームページなどで情報発信を行っていく

⑨公共交通機関との連携【事業者・市など】



	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
⑨-1	【継続】公共交通との乗り継ぎ利便性の向上	・駐輪需要に応じた駐輪場の再整備(適正化に向けた検討を含む)【再掲】		・過去に実施した自転車駐車場の土地活用事業に係るサウンディング型市場調査結果を踏まえ、今後の再整備計画における最適な再整備手法の検討を行った ・サイクル&バスライドの点検管理を行うとともに、利用状況の把握に努めた ・新たなサイクル&バスライドの設置に向けて、関係者と協議を行った	・再整備について、既存施設の耐用年数が間近に迫っていることから、庁内調整を行い、再整備計画における適切な再整備手法の決定を行う ・サイクル&バスライドの点検管理を行っていく。また、新たなサイクル&バスライドの設置に向けて関係者と協議を行う
		・サイクル&バスライドの利用促進			
		・サイクル&バスライドの拡充の検討 など			

⑩災害時における自転車の活用【事業者・市など】






	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度実績	今後の方向性
⑩-1	【新規】災害時における自転車の活用	・災害時における自転車の活用に関する検討 など		・災害時における自転車の有用性を確認した	災害時における自転車の活用について検討していく

【方向性4】 まちの魅力に触れる仕掛けづくり（自転車を楽しむ機会の創出）

⑪「自転車のまち」のPR(再掲)【市民・事業者・市など】

	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
⑪-1	【継続】ホームページやイベントでの情報発信【再掲】	・ ホームページの活用や様々なイベントでの広報活動の実施 など		・ちがさき環境フェアで、民間企業の協力のもと「電動アシスト自転車試乗会」を行った。また、あわせて自転車の利用効果についてパネル展示を行った(別紙-3) ・ちがさきFM内で自転車止まれステッカー大作戦について、紹介された	・イベントやホームページなどで情報発信を行っていく
⑪-2	【継続】自転車を活用したライフスタイルの提案	・ 自転車を活用したライフスタイルの提案		・2市1町(藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)で、湘南アーバンスポーツフェスタ(BMX体験会)を実施予定 ・ちがさき環境フェア内で実施した電動アシスト自転車試乗会では、シティサイクルや子ども乗せ自転車、スポーツ自転車などライフスタイルに合わせてさまざまな自転車を試乗できるようにした(別紙-3)	・イベントなどを活用しながらライフスタイルの提案を行っていくとともに、手法についても検討していく。

⑫自転車を活用したにぎわいづくり【市民・事業者・市など】

	主要な取り組み	事業	スケジュール(短期)	令和7年度 市の実績	今後の方向性
⑫-1	【拡充】シェアサイクルなどの利用促進【再掲】	・ 既存のレンタサイクル・シェアサイクルの利用促進策の検討		・シェアサイクルポートの設置状況について事業者と現状確認を行い、ポートが少ない市内北部の施設に新たに設置していくよう要望した	・シェアサイクルポートの設置場所について、交通空白地域解消のため新規のポート設置について協議を行っていく
		・ シェアサイクルポートの設置を協議 など			
⑫-2	【新規】サイクルツーリズムの推進	・ 観光拠点等における自転車関連施設の整備(受入環境確保等)		・パートナーシップ協定を締結しているスルガ銀行と協力し、自転車で市内の観光スポットや施設を紹介する動画、WEB記事をSNS等を用いて発信した	・SNSでの情報発信だけではなく、より広くサイクルツーリズムの周知を行うため、イベントの開催など新たな事業を検討していく
		・ サイクルツーリズムに関する広報活動(情報発信、イベント開催等) など			
⑫-3	【継続】サイクルステーション設置の検討	・ 趣味や健康増進を目的とした自転車活用機会の創出		・民間事業者が運営するサイクルステーション(柳島スポーツ公園クラブハウス棟)について周知するとともに、運営を行った	・民間事業者が運営するサイクルステーション(柳島スポーツ公園クラブハウス棟)について周知するとともに、運営を行っていく
		・ サイクルステーションの効果の調査研究 など	